

## 2. 平成20年度・工学部連合育成会大会、 基調講演及びパネルディスカッション、 交流会報告

日時：平成20年6月28日(土)

第一部 工学部連合育成会大会 13:00～13:45(421教室)

第二部 基調講演及びパネルディスカッション

1) 基調講演 14:00～14:30(421教室)

◇テーマ：「工学部の新しい展開」

◇講演者：吉田 善一 工学部長

2) パネルディスカッション 14:30～16:20(421教室)

◇テーマ：「工学部の発展にそれぞれの役割を展開する

～工学部・連合育成会・各学科同窓会の役割と期待～

◇パネリスト：吉田 善一 工学部長  
熊井 文孝 連合育成会会長  
太田 和彦 機械工学科同窓会長  
関根 賢一 環境建設学科同窓会会長  
長峰 勝芳 建築学科同窓会会長  
山際 基 情報工学科同窓会会長代理

◇コーディネータ：神田 雄一 育成会副会長・  
工学部連合育成会委員会委員長

基調講演として吉田善一学部長から工学部の目指す新しい方向性が説明され、卒業生に対し協力の依頼が示されました。

パネルディスカッションの結果として「工学部共同宣言文」が発表されました。

第三部 交流会 16:30～18:00(福利厚生棟)

卒業生特別功労賞表彰式

熊倉宏明氏('94応用化学科卒)

菊池俊秋氏('97電気工学科卒)

## 3. 就職関連行事実施報告

川越キャンパス連合育成会では、在学生支援の一環として、就職に関する講演会や会社説明会を行っています。講師やリクルーターは卒業生が主体であるが、人材開発のプロフェッショナルにもお願いしながら、社会勉強や就職活動の円滑化を図っています。今年度行った6項目についてその概要を報告します。

1. インターンシップガイダンス 講師：清澤文彌太氏(機械工学科OB)  
平成20年6月26日(木)(参加者87名)  
平成20年7月3日(木)(参加者39名)  
平成20年7月10日(木)(参加者49名)
2. 業界研究 パネルディスカッション：平成20年11月20日(木)  
司会：清澤文彌太氏(機械工学科OB)  
パネラー：大正製薬(株)タムラ製作所・オリエンタルモーター(株)・  
高砂熱学工業(株)・東洋電装(株)・日本ケミコン(株)(参加者202名)
3. 就職講演会：平成20年12月4日(木)  
企業の求める人材とは(今の自分を見直そう)  
講師：矢崎総業株式会社 三谷哲也氏 (参加者178名)
4. 建築学科・建築学科同窓会「泉会」共催就職セミナー：平成20年12月20日(土)  
卒業生によるパネルディスカッション、企業による会社説明会  
及び相談会、学生・企業及び教職員による就職懇談会  
主催：東洋大学工学部建築学科、建築学科同窓会「泉会」  
支援：教学課就職支援室、工学部連合育成会  
参加企業：47社(参加者：卒業生47名、人事関係者32名 計79名)  
参加学生：約80名
5. 業界研究 パネルディスカッション：平成21年1月15日(木)  
司会：清澤文彌太氏(機械工学科OB)  
パネラー：日本電波工業(株)・大森機械工業(株)・(株)高木商会  
TDCソフトウェアエンジニアリング(株) (参加者101名)
6. 企業採用担当経験者による模擬面接  
平成21年2月6日(金)：山九(株)・大正製薬(株)大宮工場  
平成21年2月10日(火)：サンケン電気(株)・(株)タムラ製作所  
平成21年2月12日(木)：高砂熱学工業(株)・  
TDCソフトウェアエンジニアリング(株)  
平成21年2月13日(金)：斎久工業(株)・新日本無線(株) (参加者40名)

## 4. 企業見学バスツアー実施報告

### 学生の意見

#### ◆企業見学バスツアー報告 (各学科で企画し連合育成会で支援)

1. UR都市機構都市住宅技術研究所、  
清瀬旭ヶ丘団地リニューアル実験モデル住戸  
平成20年8月8日(金) (環境建設学科)  
参加者：28名(学生25名、教職員2名、OB1名)バス1台

2. 羽田空港D滑走路の工事及び新日鐵エンジニアリング  
富津ヤードのジャケット組み立て工場の見学  
平成20年9月24日(水) (環境建設学科)  
参加者：56名(学生49名、教職員6名、OB1名)バス1台

3. マキノプライス厚木事業所(工作機械)、  
デジタルプロセス(電子部品)  
平成20年9月30日(火) (機械工学科)  
参加者：13名(学生11名、教職員1名、OB1名)バス1台

4. 大木建設PCテクノセンター美野里、  
つくば新市庁舎新築工事(清水建設)  
平成21年1月10日(土) (建築学科)  
参加者：29名(学生23名、教職員3名、OB3名)バス1台

#### 環境建設学科3年 轟 真人君

8月8日のバスツアーでは、独立行政法人都市機構(UR都市機構)の清瀬旭ヶ丘団地リニューアル実験モデル住戸、ひばりが丘パークヒルズ、都市住宅技術研究所の3か所を見学しました。様々な人に対応するための住宅や、人々の生活と緑との調和がとれる団地など、先進的な取組に感心しました。このツアーに参加しなくては見ることができない実験施設の見学ができ、勉強になるとともにこれからの就職活動の参考にもなりました。



#### 環境建設学科3年 岡本 理沙さん

今回は、羽田空港で建設中のD滑走路、航空機が駐機する区域(エプロン)、滑走路をつなぐ連絡誘導路の建設現場や、滑走路に使用するジャケットの組立てヤードに行きました。そのなかでも一番印象深かったのは、千葉県にあるジャケットの組立てヤードです。羽田では連絡誘導路と滑走路の建設現場には船で連れて行ってもらい、多摩川に建つジャケットのスケールの大きさに圧倒されましたが、しかしそれもジャケットの組立てヤードと比べるとかわいいものでした。ビルひとつが建っているのかと思うほどの大きさで、働いている方が米粒くらいでした。そのくらい大きなものを作るには当たり前ですが、それに対応できるだけの機材も必要で、それも作らなければならないことを聞くと土木という分野は果てしない、と感じました。しかし、同時にやりがいも感じることができました。今回見学に参加して、平面で文章だけではなく、リアルな現場・リアルな授業が体験できました。自分が今まで勉強していたことがより一層理解でき、どういった仕事かという具体的なイメージが湧いたので収穫が多く、とても有意義で楽しかったです。



#### 建築学科3年 江口 勇輝君

1月10日のバスツアーでは、茨城県にある大木建設PCテクノセンター美野里と、つくば新市庁舎建設現場(清水建設(株)施工)を見学しました。両者ともPC部材を取り扱っており、その製造工程と実際の施工方法やその特徴など、詳細に説明していただき大変勉強になりました。就職活動中このような見学が出来、これからの建築を担う私たちにとてもいい経験になりました。この場を借りて関係者に感謝申し上げます。

